



ゆかたたいけん
浴衣体験

7月22日の特別授業は、夏に着る浴衣を自分で着るとい
 体験教室でした。学習者のほとんどは、浴衣を着るのは初め
 てです。まずはじめに、先生から浴衣についての説明を受け、

次に、用意された浴衣のなかから、自分の好きな
 浴衣を選びます。それをボランティアに手伝ってもらい着付
 けました。背の高い男性には丈の短い浴衣もありましたが、
 それでも皆さんとてもよくお似合いです。

着付けが終わり、美しい浴衣姿で近くの公園まで散歩しま
 した。暑い日でしたが、皆、楽しそうです。

慣れない下駄に、初めは履くにも苦労した学習
 者も、帰りは軽快な足取りでした。

集会室に戻り、次は盆踊りです。先生の指導のも
 とに「東京音頭」を踊りました。簡単な振りつけの
 ようにみえますが、音楽に合わせて手足を動かす

のはなかなか難しく、皆、真剣そのものでした。
 「花火見物に着て行きたい」と話す学習者も多く、
 気軽な浴衣で、日本の夏を楽しむ体験になりました。

た。

